



インパクト預金（令和6年度）の募集結果について

令和6年5月20日より募集を開始いたしましたインパクト預金(令和6年度分、募集期限:令和6年7月19日、※1)につき、おかげさまで167社のお客さまより計**220.5億円**をお預け入れいただきましたので、お知らせいたします。

商工中金ホームページに、お預け入れいただいたお客さまの一覧を掲載しております。
→[「インパクト預金」ページはこちら](#)

商工中金は、本預金を原資としたポジティブ・インパクト・ファイナンス (PIF) (※2)を通じ、サステナブル経営を行う全国の事業者に対し、適切に資金供給を行い、地域の持続可能な取組みを広げてまいります。

(※1)インパクト預金

PIFの原資となる定期預金です。本預金の取扱開始にあたり、株式会社日本格付研究所 (JCR) より、環境省のインパクトファイナンスの基本的考え方で示された事項との適合性に対する意見書を取得の上、「インパクト預金フレームワーク」(以下、「本フレームワーク」)を策定いたしました。

また、「PIFと紐付けし、インパクト預金とそれを原資としたPIFの枠組み」は本邦初の取組みとして、2022年度環境省「グリーンファイナンスモデル事例創出事業」に係るモデル事例に選定されております。

(※2)ポジティブ・インパクト・ファイナンス (PIF)

企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト (ポジティブな影響・ネガティブな影響)の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「経済的価値」「働き手の幸せ」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」。

(添付資料)

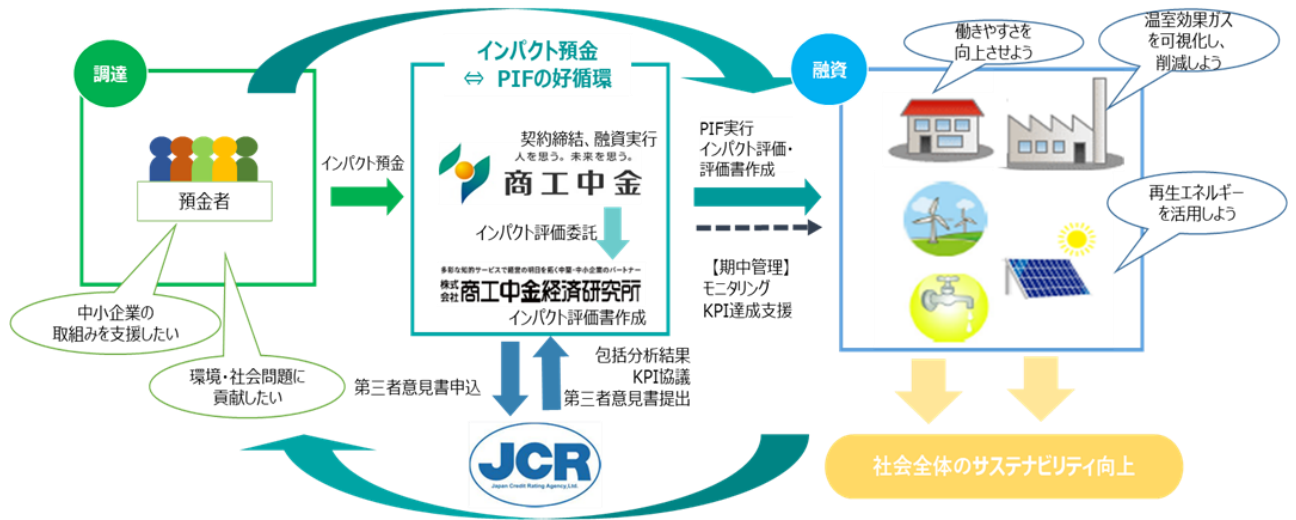
- ・ [インパクト預金フレームワーク](#)
- ・ [株式会社日本格付研究所による第三者意見書](#)
- ・ [ニュースリリース「環境省『グリーンファイナンスモデル事例創出事業』におけるモデル事例選定について」](#)

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【本フレームワークのイメージ図】



【商工中金のバランスシートにおけるサステナブルファイナンスの考え方】

資産		負債・資本	
グリーン/ソーシャル/ サステナビリティローン	グリーンプロジェクトに対する 投融資	グリーンボンド	SDGs債による 市場調達
	ソーシャルプロジェクトに対する 投融資	サステナビリティボンド	
		ソーシャルボンド	
	ポジティブインパクトファイナンス (PIF)	PIFの原資となる預金	インパクト 預金
	上記以外の融資等	上記以外の 負債・預金・資本	